



令和4年7月号



気象講演会開催

日立市天気相談所開設70周年記念事業の一環として、エコフェスひたち開催の当日に気象講演会とパネルディスカッションを開催します。

講師として、NHK水戸放送局の気象キャスターとしておなじみの、福島アダム気象予報士をお迎えします。

テレビでのわかりやすい解説が好評で、今回の気象講演会で、テレビと同じような、わかりやすく



楽しいお話しを期待しています。多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 令和4年7月23日(土)

14時30分開演

場所 日立シビックセンター

音楽ホール

料金 無料

申込方法

参加希望者の人数、代表者の氏名、住所、電話番号を、電子メールまたは、ファクシミリで申込先までお知らせください。定員に達するまで先着順で受け付けて、参加が決まった方には、整理券をお送りします。定員に余裕があるときは、開催日まで申し込みを受け付けます。

申込先

日立市環境都市推進課宛て

ファクシミリ 21-5016

メール kanto@city.hitachi.lg.jp

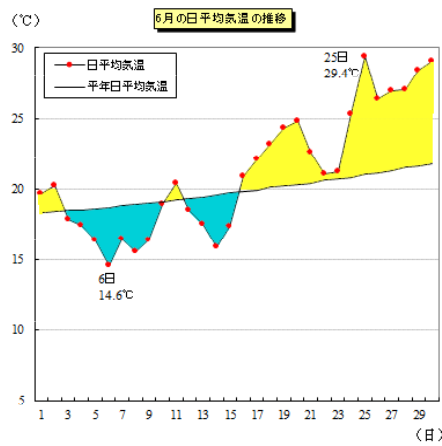


1カ月予報(気象庁発表)

7月はじめは平年より雨の日が少なく、後半は平年同様晴れの日が多い予想です。期間のはじめは気温が高くなり、雨の日が少なくなるため、月の平均気温は「平年より高い」、降水量は「平年並みか少ない」、日照時間は「平年並みが多い」見込みです。

6月の気候

6月下旬から太平洋高気圧に覆われたため、気温が高く、降水量が少なくなりました。6月としてははじめて35℃以上の猛暑日を観測、月平均気温は21.2℃と平年よりかなり高く、猛暑日数(2日)、真夏日数(10日)はともに6月として最も多くなりました。一方、降水量は少なく平年の40%の63ミリと。月合計の日照時間は平年並の128.1時間でした。



観測史上最も早い梅雨明け

関東甲信地方は6月27日に梅雨明けの発表がありました。平年より22日、昨年より19日早く、関東甲信地方としては2018年の6月29日を上回る最も早い梅雨明けです。(秋に再検討が行われるため今後変更される可能性があります)

天気用語の基礎知識

指定河川洪水予報1

河川の増水や氾濫などに対する判断の参考にするために、気象庁と国土交通省または都道府県が共同で発表する情報で、あらかじめ指定された河川について、区間を決めて水位または流量を示して発表される洪水の予報。日立市では、久慈川が対象となっており、気象庁と国土交通省が共同で、榑橋水位観測所の水位の予報が発表される。

神峰の山から

新型コロナウイルス感染症の影響で、エコフェスひたちは、3年ぶりに気象講演会と同時開催となります。しかし、会場も密にならないように広げて行うなど、感染対策を行っています。気象講演会も、大きな会場ですが、席の間隔を空けて、座席より少ない人数で行うなど、感染対策をとっていますので、ぜひ、安心してお申し込みください。過去の気象講演会の講師として多くのテレビに出演中の気象予報士の方に来ていただきましたが、皆さんとても面白くわかりやすいお話しをしてくださいましたので今回も楽しみです。筆者は今回も出演する可能性があります。